



增補江戶年中行事

國史
一
卷時
刊本

76
3113



76

3113

76
3113
鬼卷



昭和九年
九月九日
碑末

增補江戶年中行事

元日
正月

御一門方御譜代御大名方諸御役人方
御礼登城

二日
國主城主諸御役人方御礼

三日
諸御大名衆之御嫡子方御礼

同日夜
御謠初大手御門内樓田御門お初おえ

御舞火焚諸御大名方御役人方登城

元日

深川洲崎あき日の物成洋あか人明

七の時より群集

同日

三座芝居お渡し初奥の惣役者付

狂言あり

○さる町 中村勘三郎座

寛永元子年二月十二日中橋おあわくけりて芝居身は日九年称宜町おく勤む芝居年

中に今のさる町一うりお元祖勘三郎様お狂言の上手小唄の名人おあは様おの号あり又四曆大火のほふ系おのほり堂上げて百八様おあは上流ありて将の石の号を下さるうりて二代目お石勘三郎と云今もすて凡百八十年おあは

あはや町

市村羽九郎座

寛永十四年村山又三郎芝居お種ひ二代お村山九郎おあは各代おて市村羽九郎座おあは

はとあはおあはの代く相續を續け云川幕道具立根えたり今もすて凡百七十年におあは

本ひき町 河原崎権之助座

万治三子年森田勘治始て奥の

同年教又世より又森田座あり安永年中又河原崎おあはの代く河原崎座おく奥のす今もすて凡百四十四年おあは

當時休座之部

森田勘治 都侍内 相長桐

操座

肥前座 土佐座 薩摩座 辰松座

二日

新吉系女席年礼共おの仕おせ小袖おあは

おの衣裳おくこれおあり三日お流おあは

おの好の衣裳おくの乃お花美風流おあは

おあはかりおあは月中大おあはの狂言おあは

○庄司甚おあはの者おあは上元和三年二月おあは町一うりおあははらに二丁四方の地を下さり今のうりて丁おあは丁おあはは丁おあは丁おあは二年おあはおあはは丁おあはの吉おあはらのおあは大門の制札おあはの外おあはおあは長おあは具おあは用とらり

三日 上野元三大師系り毎月とりとも別して正五

九月々未詣抄か

同所護國院あり大正をせうにの湯出る年中
の邪氣を除き福德をさめんとす

○東叡山寛永寺因頼院岡山慈眼大師元永年中の草創あり
兩大師とすなり
元三慈惠大師像 氏ア々法眼筆
慈眼大師像 法眼探幽筆

右の靈像比叡山の例にまじせ坊中を月々執事す

甲子日 △所々大正未多

○小石川傳通院地内福聚院・浅草觀音地内出世大黒長壽院
・本町舟藏前・神田四神社内

寅の日 △毘沙門系り 別して正月初寅群集す
牛込かろへ上蓋ふち・芝倉杉三丁め

卯の日 △龜戸妙義系り 別して初卯未詣あり
天神社内

○上州白雲山とうんを世々神を比叡山の症を法照坊尊意傍正を
まらざる意ハ世々神の法法の師あり世々此初卯未詣あり

巳巳日 △所々辨乙系り 不忍比よハ終りあり

○下谷忍ヶ岡辨天・本所一の橋南浩・浅草觀音地内多福英乙
・同老女安乙・日明玉院姥乙比・芝場上七山内・本所石原系乙比

午の日 △王子稻石系り 眞壽・三圍

庚申日 △庚申系り 下谷坂本入谷表宝院聖徳太子作日本三庚申内
品川入口

亥の日 △摩利支天系り 下谷町上野廣小池系り通りあり
・深川仲町あり

又日 御馬乗始あり

月日 浅草三社権現法樂流編馬牛五加持巳ノ刻あり

六日 諸寺諸山法社の僧山伏社人許礼

同日 年越後ふゑ方氏神系。門松おさゑふ

七日 七種経ふ。七種を奉る。七種強を經ふ

八日 △所々茶師系リ

○茅場下山王寺様所の内別て西久やうなり。本所みろくち。同多田茶師
・神田うぢ丁

同日 △雑司ヶ谷鬼子母神系リ。坂本入谷もり

十日 諸御大名方御装束あつく上野へ御供系あり

同日 △新田大明神系リ。六木の止矢の村

○新田大明神も義興の霊と云ふ義興は延元三年九月江戸江島を以て
竹沢右京亮うぬむ世所より自殺しぬ中より其母竹沢の友人

義興の霊もくして経なく死す又矢に村にもあやみきりなき有る
人民を礼をさし社をたす新田大明神とあり免うそやうふ

同日 △まのひら系リ

○虎の寺門外京極家法屋敷内。下谷法々町生約家法屋敷内
・あまやげん塚。あま回向院門前。本所石系無て小路

十一日 法具足法鏡開 ○法連款初あり

同日 町中養ひつた後ふ

十二日 △所々茶師系リ。八日小田

十三日 △堀の内妙法寺祖師系リ。下谷と本店のり

十四日 年越後ふあつくつらかけ成中ふ

十五日 あつき粥つらふ

朔日十日

△旗炮洲稲の系りいあり橋あり

十六日

△あしは系り

○浅草寺長延寺・日観音地内・牛込町法蔵寺
・芝大佛如來寺・深川町法泉院・かやを町やうく堂

同日

上野増上寺浅草寺山門むらうく

十七日

△十七日十八日と観音系り

浅草
本根町四丁目

十八日

浅草寺法華三昧法會

同日

△上野大師系り三日とおあし
橋りくや系り八日とおあし

十九日夜

△大傳馬町二丁目又着青物市立

廿日

△浅大各方法装束あし上野一佛系

同日

諸商人夷儀の系り

同日

芝場町茶師家帳
山王寺振所内
惠心傍都の作

同日

△美乳山聖乙系指
但外日酉日にも系指あり

廿四日

浅大各方法装束あし増上寺一佛系

同日

△芝あし系り
日本橋西河岸地蔵系り

同日

△浅草大川橋角六地藏念佛真行

○六地藏町家の角より石灯籠はけり付くけりむら
淺田政清の觀世音(寺附の灯籠はけり)云傳(寺)古也

廿八日

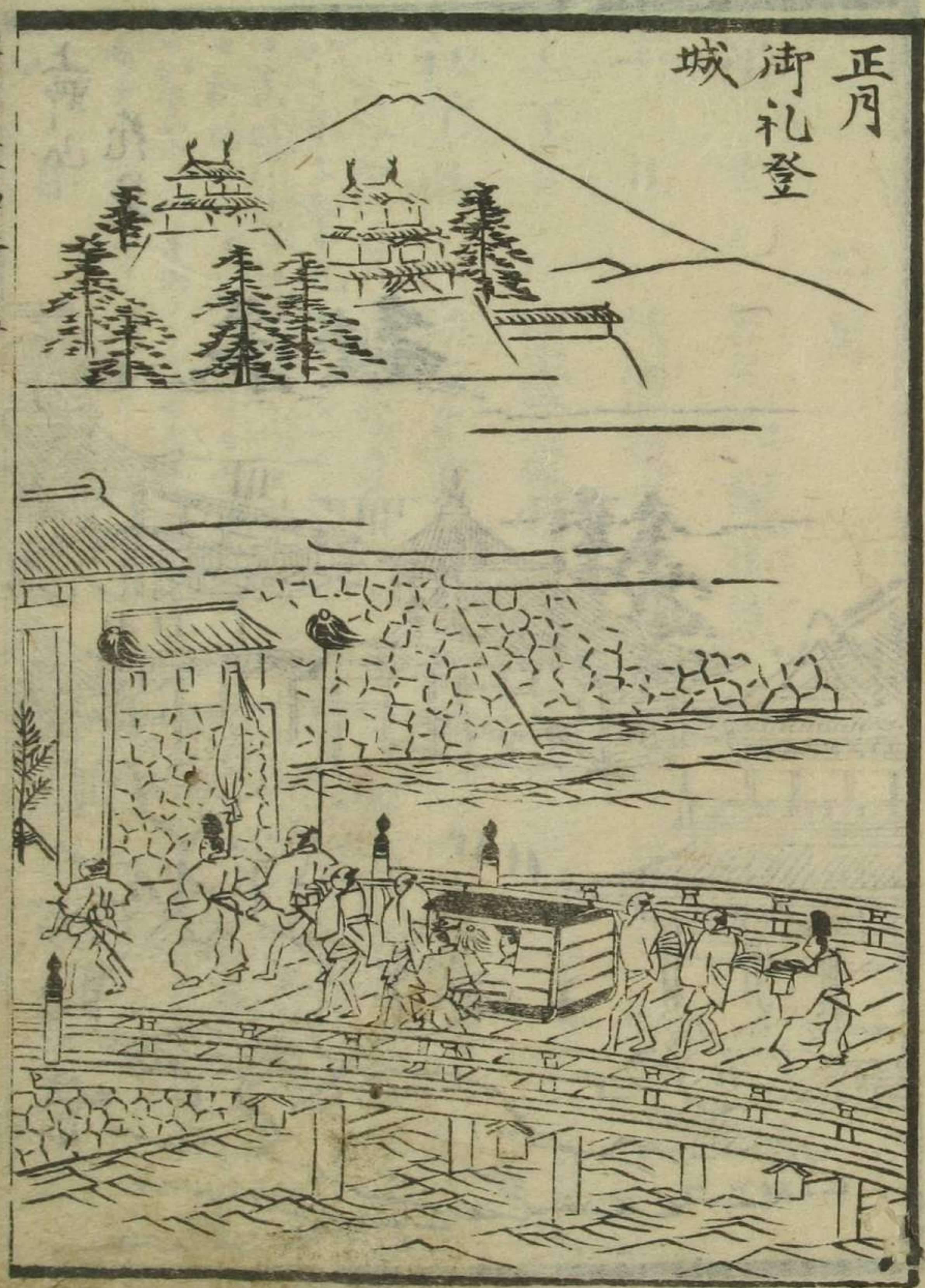
圓光大師法忌浄土宗寺院法會修り

同日

△諸所乙満宮系指

江戸年中行事

江戸年中行事



正月
御礼登
城

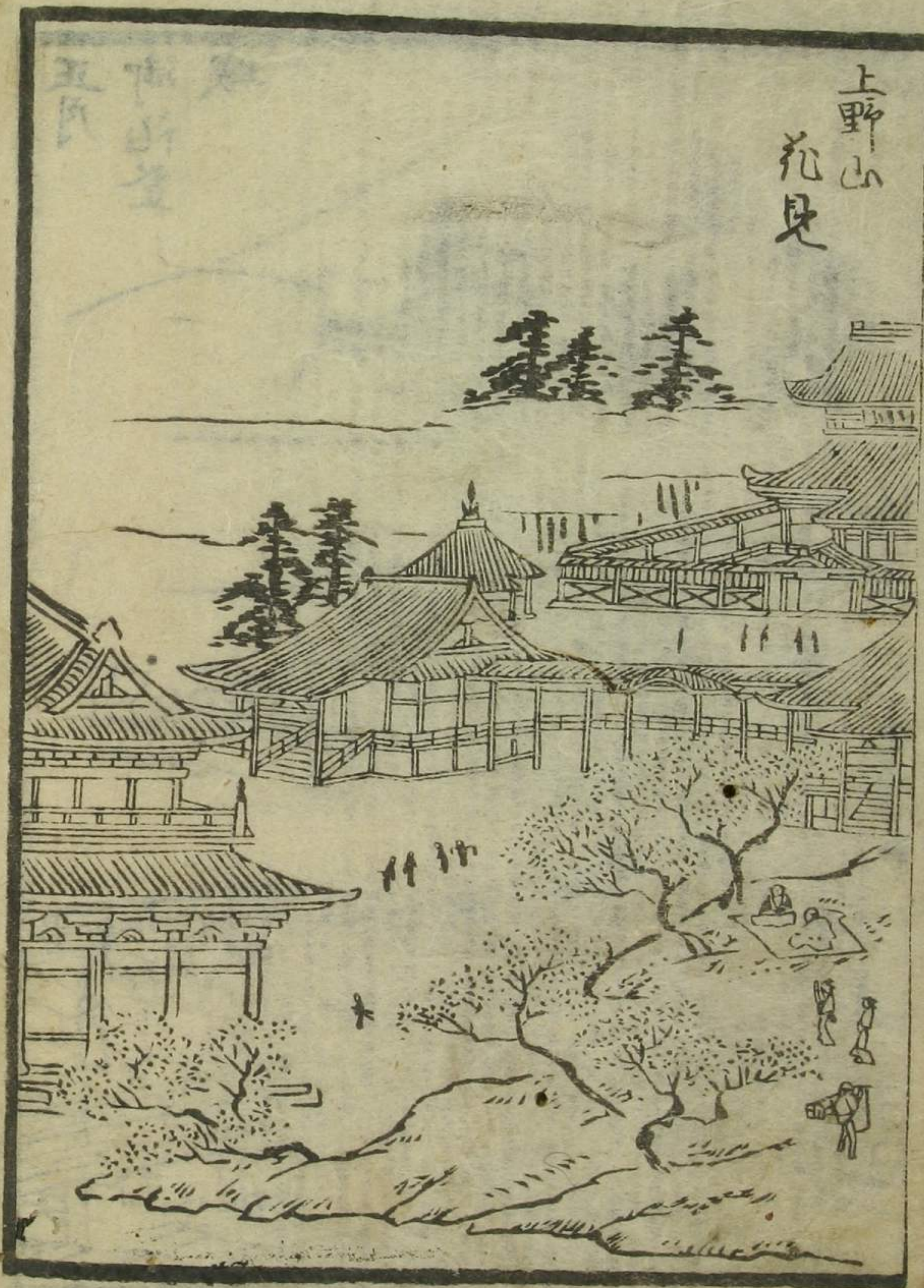
● 亀戸天神・湯島天神・糺町平川七神・茗荷町茶師境内七神
 ● 場上小山内芳野天神・飯倉七神・小石川牛七神・下谷五条天神
 廿八日 △不動し楽

○ 鶯

● 目黒と廿日以上の系傍多し別して云ふ九月廿七八の五日群集ハ
 ● 目白・目赤・ヤんぼり・神田松下町
 ● 常谷と谷井三勝の道より西へ入る近所あり此色の鶯ハ
 ● 糸都よりたぬとまうし一と一は声うふりといふ
 ● 立基のほろ
 ● ねまてう

江戸年中行事
 正月
 御礼登
 城
 廿八日
 不動し楽
 鶯
 目黒と廿日以上の系傍多し別して云ふ九月廿七八の五日群集ハ
 目白・目赤・ヤんぼり・神田松下町
 常谷と谷井三勝の道より西へ入る近所あり此色の鶯ハ
 糸都よりたぬとまうし一と一は声うふりといふ
 立基のほろ
 ねまてう

上野山
花見



二月

朔日 日光御鏡頂戴上野一山御札あり

二日 信濃越後冬々身公人あて席る

上丁日 聖堂を釋菜孔子の侍祭あり 元禄四年建

初午日 江戸中いあり祭り諸所ちゆうちんのほりむらり抱

○ひんやいあり毎年移り抱礼あり出り・つらひ裏いと・ほきおいと
 かく羊よ祭礼あり移り抱あり・王子一茶日より祭詣おひたし
 ・志崎一・三つまじり・つまじり・てんちうじり・杉のりり
 ・柳のりり・柳系一・淺草地内添三左衛門一・月西の宮一・九島助一
 ・かさの金町本田一・甚か江戸いありの社・浅草たんふ立花系
 所中よおびる一・中記すおひる各所は 浅草おひる一

八日 正月のおさあ江戸中おひるにぎらかざり出り

江戸中おひる

六

十日 湯島之神祭。別当よりせりちとて藤城

とりのてとくあて氏子へらぐらむうの正月

○京北野を移し 社領 五百石 別当 天台宗 北野山喜見院
当社地主は 隠大明神なり

十五日 経王會諸寺院未信多し
●大塚獲国ち大やくの
経王會像なり

廿二日 平河七神子天満宮法美筆の法彩なり

○文明十年六月廿二日御城の北平河へ太田道灌勸請ある共好
今の所へ社地を下さる 別当 天台宗 長松山竜眼寺

同日 亀戸天神花おどろけ神事

○寛永三寅年徳産院紫太宰府をうつは
別当 菅系氏おく代り津連分の連元あり

ひがし 諸所寺院未信多し
○わくは九不仏来り
○六あまの来り

○六河原一をん本長福寺・二をん源田延命院・三をん西ヶ原系系先院
・四をん回をん地養院・五をん下谷度小浜常系院・六をん亀戸常光寺

當月下旬 おらんふ人來り 猿宿 本石町三丁目 長寄屋

同 公家元法系向

同 離市立大敏系昌なり

○十羽店・中町・おそり町・人形町・湯草や町・比の徳仲町
・牛込かぐら坂上・おし町三丁目・芝神田系

梅 龜井戸を神のうらら外竜橋といふ名本之
立基より三十四五日ぬ登りて法香居るを

同 茅野村 芝場上ち山内天神社北立基
三十日やがし早きうなり

同 杉田村 武別経がより念ほのたご十里余あり
村とひさし一をん去より廿に六日ぬ登り

三月

三日 上巳所祝儀 諸所ひわお祭

同日 汐子 品川沖 佃沖 浜川洲崎

四日又日 奉公人出うり

八日又七日と 下総中山法花寺早延 法花宗流の寺以て云
江戸の四里

八日 浅草新巻紙念仏院中将姫祓りの供費

十一日 下谷廣徳寺茶いかり祭 たし移り物出の
別当
親善と隔年と
心法院

十八日 芝金杉麻沼社三社社と隔年お札 かごり物
を

同日 隅田川本母寺梅お塚大念佛と茶詣多し

○梅折山本母寺すこ村より梅お九の墓と本堂の口元あり
御をうゑし塚かり小社山五小寺のあ寄け物おかく有

同日 浅草法門外お六と祭 祓之
彌本出取

同日 源川雲光院中将姫法會

十七日 浅草三社権現お市邊とらびんさらの神事

○三社おんえの成威を伝成ひのくま三人の兄弟をすのり是親と
をあらはして引つけしんくかり

十八日 同祭礼隔年かり浅草大通りを浅草法門

まてりしし同和より毎にうりし約形と

供を以て身と御あふお祭

同日 同取みの市 道立おみの成お出く
まつり年の十九日に市あり

江戸年中行事

○金龍山湧草寺傳法院寺及び百々推古天皇三十六年二月十八日親世音の靈像武州宮戸川より出現大化元年勝海上人開山として堂建立あり其後公雅親朝号氏木再興あり元禄の以て上野末となり 御當家より大伽藍再建立ありしなり

同日 池上本門寺千部廿七日を執り

廿一日 川崎大師河系平間寺厄除弘法大師系指

同日 深川八幡の山ひらき 別當の倉見也とあり

○別當大栗山永代寺令別神院富ヶ岡八幡宮と云種々雀ヶ岡八幡とらゆを社地より二ヶ所系をとり料理ひさか家あり

桃 四ヶ谷中野桃園 立基より七十日め以て今の本の敷きなり

花 東叡山當山と江戸才一の花れ名所あり

○大さくら交春より六十日目に中堂の西・大佛の前・くはさくら 山王の山まわりの山ありて花をりむらん梅のほらみん切

・四ヶ寺町七十日め以・清水親喜堂の茶山王の山皆七十日め以・秋多梅と清水より依所のやうに六十五日め以・慈眼堂系さくら六十日め以・寧松院内・元光院内・等覺院内・護國院内・其外一山の内寺々所々梅ありて二月末より三月末め以て花多ゆふ事あり

系梅 谷中日くじ表福寺 立基のほ六十日め以て

ひがん梅 傳通院本堂の茶・谷中自他樂先生碑の前

・谷中七面の地内・四ヶなるこ系系寺内 六十二日め以て

飛鳥山の梅 立春より七十日め以て登之享保年中植させしる 碑文あり 成高氏

王子権現の梅 同七十七日め以て一古木五六株あり八重にて白梅

隅田川堤の梅 同六十四日め以てはしるをさゆ一株ありすなり

御殿山の梅 同七十日め以て登之房狭のを霞海辺の健系花は

大井村

七十二日め以盛之小川の先 東福寺 二ヶ所有
西光寺

柏木村

四ッ谷の先茶師堂前右邊橋と小松園一以之

金五橋

渋谷八幡の社地同以之

野うけ摘草

三めづりつこ・牛歩あ・秋葉ふ・小柿色

赤崎・亀井色・日くじ・道くらん山色

都てい色春夏の内半賤群集以

当月中

新吉原仲の町ノ橋花柱

金井橋

玉川上水の多羅敷子の榎樹あり之
佳景云むりかー及のり凡六已

四月

朔日

更衣今日と月日申すをあらせを忘る

同日

深川靈岩寺子初十日すを修り ち辰又十
十八極木の内

三日

眞沢九不仏子初日

八日

釈尊多ん生法寺院と諸・護国寺山園を

同日

小向版初坂院幸寺小法花經の文字をのり

西けふ又百羅漢西像か 以外二月十五日七月
十六日わも

同日

淺草草鞋寺子初十七日を修り ち辰
百六十二

十三日

本町靈山寺子初廿三日を修り

江戸参り

十五日 かの小松川管導寺に法徳の像あり（まの）

十六日 杉の蔭にあり（か）・年花あり（物）・本枝本町

十七日 日光御祭礼法徳大名方如葉山上野寺（法徳）

同日 増上寺（法徳）・寺宗帳

廿日 上野に法徳大名方如佛（法）

廿一日 神田明神太（神）・宗あり

晦日 増上寺（法徳）・大名方如佛（法徳）

廿又日 兜人形（店）・菖蒲刀市立（加）・丁（牛）・辻（加）・町（加）

牡丹 西（京）・牡丹屋（立）・三日月あり（き）・り（り）

きりま

染井植木屋（伊）・云浦（立）・夏より二日月あり（一）

日（く）・光寺（日）・三日月あり（日）

大塚（獲）・四寺（石）・坂（日）・又日月あり（紅）・白（白）

上野（穴）の（い）あり（日）・一（日）・白（白）

美乳山（聖）・乙（の）・坂（日）・一（日）・白（紅）・白（白）

上野山（王）の（茶）・夏より（立）・夏より（立）・十六日月あり（亀）・戸

坂（中）・系（先）・寺（和）・川（鈴）・寺（森）

大塚（後）・寺（傳）・明寺（佃）・任（吉）・社（内）

時香 小石川（意）・高田（と）・場（駿）・河（基）・邊（三）・月（日）

五月

五日 駕午の沙祝儀ありて秋上旬

同日 同是大多明神宗角力あり

八日 上野一帯大名方沙儀あり

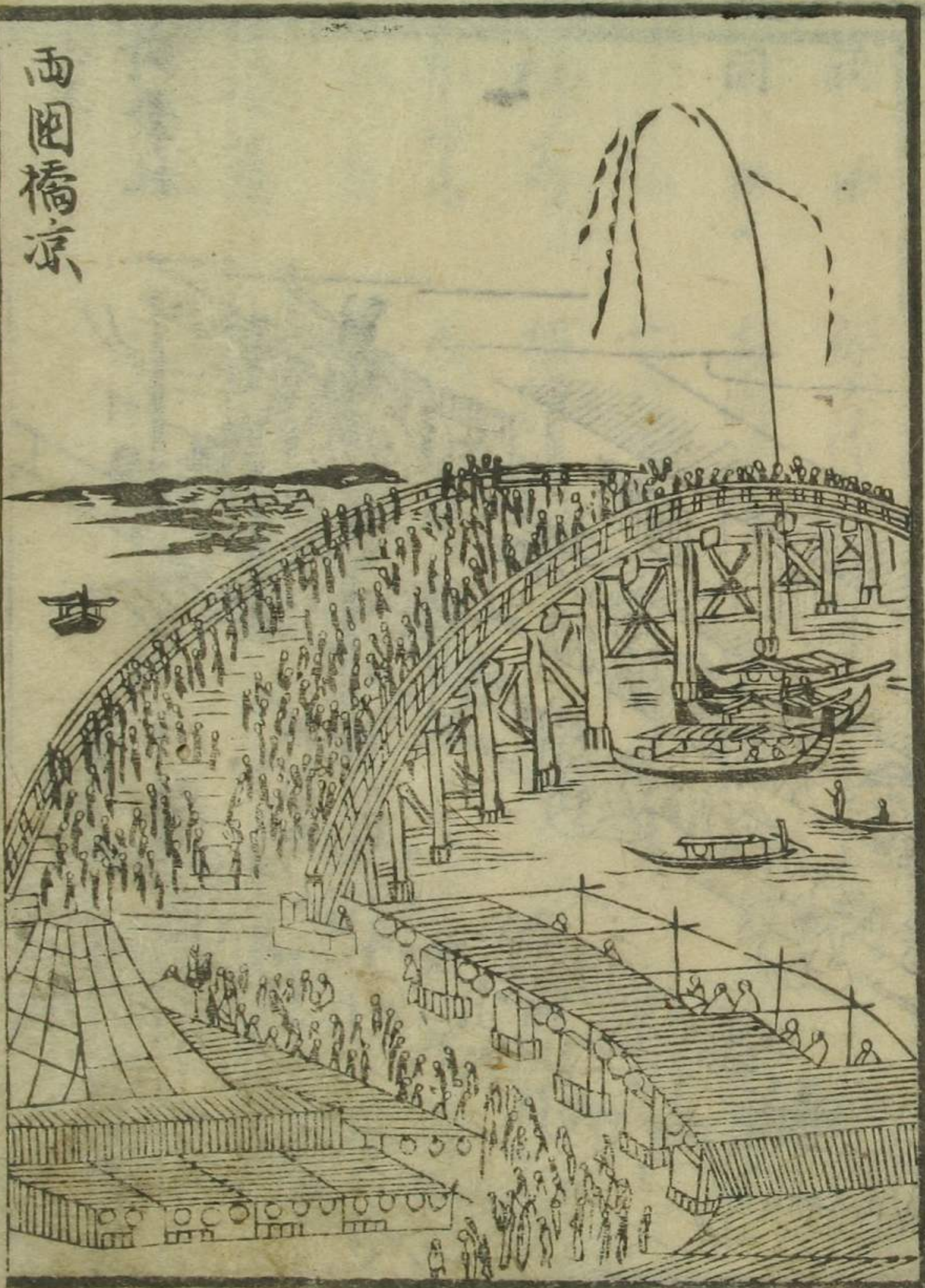
十三日 此日竹を植はれりありてはく

十五日 目黒不動地之早尾権現大行事於此の

み多礼毎年あり

廿日 町奉行所宗師定帳 九月もあり

廿八日 同是不動宗 廿九日と振あり



両国橋涼

山王 御祭礼



同日 白久保宮に於て神祭礼 別当法光寺

同日 支園橋涼花火とり 初茶屋見せ物初て
七月中旬まで取らせ出流

杜島 根津橋現境内 ●みねうりいなり 五夜より廿日迄

かゝる 高合堂見の橋色 ●五子 ●吾井堂候

花葵 ●目白下江戸川の上 守夏生の辰巳・まき迎の
およろぎとのおそやう
湯池の上 辻敷取のうらゝ初あひびが最といふ

花種く咲ますか み月申の辰巳

六月

朔日 氷室の祈禱儀

同日 加州様法座管内に氷室の雪あり

同日 富士より前夜晦日より雨降集は

・駒込・浅草砂利場・高田馬場を所

初日 芝かひらけ町盤聖権現の祭礼

二日 本所法恩寺千代執り十三日まで

同日 谷中宗延寺法事執り

四日 みのへて五祭礼

又日 神田天王祭礼

七日 同 一社 市猿所大傳町
市歸り八日

十日 同 一社 市猿所南傳町
市歸り十四日

七日 品川天王二社 市猿所小伝町
市歸り十三日 南水の市麩中の坊小

ての合市猿所南少の坊

八日 浅草法藏寺にて五祭礼・氏子の毎よたん

に依付社納を社内にしけり法人の拾せり

九日 浅草寺慈明神祭 神主 鏑木氏
別当 長樂院

同日 千住大橋綱川南水にて合五年の吉凶を知る

十二日 増上寺(諸寺大名方持佛忌)

十四日 亀戸香取の社祭礼

十五日 山王権現御祭礼子寅辰午申戌の年 隔年あり

江戸第一の大祭礼なり。おろし餅り地所くも
四十三番出る寺大名方々供奉長柄あつひ身
引高登り固ホお系法師武者十段あつひ系
通り筋住来人止。二ついふん地を禁は

同日 赤坂氷川明神祭丑卯巳未酉亥の年 かく年と

住来人止、かく大祭礼なり

同日 浅草ひんきらの神事あり

芝浦みくすむしを細初て却し十六日、夏初ふ

十六日 嘉祥寺統儀・家くめて菓子次麦を祝ふ

十八日 四谷乙王祭子寅辰午申戌 寺旅所石切町 かく年、只儀 別當 宝蓮院

廿日 上野(法寺)大名方持佛忌

廿四日 芝あつこ四万六千日系詣多し・法水比嘉系多

廿五日 亀戸天神系神祭、神輿舟あつ立川通り

大川へ出あつ、後執り

廿六日 八丁堀祓於太神宮祭礼

廿八日

相州大山石を系リ廿又日の以より江戸城より
又七月七日又十六日山を抜く上州行州翼州
上総中総各州武州各々系詣結子夥し
佃島位在系礼

晦日

名越の禊・美濃神明・芝神明

涼舟

舟外徳取小島或ハ大川出舟少く各々有
屋形船家根舟より多く出
弘前日本橋西河原・三軒町・江戸橋・堀江丁
伊勢丁・新橋・汐留・小細丁・神田川・牛込
浅草川・支玉新橋・番匠丁・向支玉・本町一丁目
狭池洲・生八ヶ島・深川・芝外徳取にあり

蓮

不忍の池江戸身一の蓮池之池内少くは
とまろり・沼池赤坂池内 六月の中又六日也

七月

朔日

今日不晦日と本不既漢古にせがれあり七日十二日十六日廿一日晦日大せがれ廿三日廿四日廿五日あり

○天恩山不既漢寺寢山疾眼和尚中魚象先和尚江戸の市中井を勧化して本堂らか堂方丈お建立あり元禄年中にちりて享保より成終す

四日 本所回向院にて法住重者のため大せがれ
明暦火災死七
冥のため建立

七日 七夕法祝儀白かきひらき

同日 八日五日回向院大せがれ

同日 立花真仍
両本教寺 浅草寺 本不既恩寺
右四ヶ寺にあり

十日 観音四万六千子
法草の節日當日は昼夜をわくは
芝焼群集する事計りたびと

○回向院一言祝言冥帳・芝魚らん祝言・約迎大祝言・法草法草
○上野法光堂・大塚護国寺・其外所々に有

十三日 精霊會かきり物草市所々に立
吉原あそび
十二日市立

同日 王子権現祭礼
毎年社願二百名 別當 金輪寺
文龜年中建立寛永十一年法造堂

○法師武者少く神軍の神事だんざらたより十二夜より七夜半の使立
すて古風の神事あり・とまのまは竹あくゆるは法草を身納すむ

十五日 中元法祝儀・刺新蓮飯あそびに祝ふ

同日 白金瑞松寺・牛島弘福寺大せがれ執り

同日 麻布若福寺藏王権現祭礼角力あり

同日 小塚系花王権現祭礼角力あり

十六日 雑司ヶ谷法妙寺角力あり

同日 諸不知人ま系り正月小回し

廿六日 月の出を待てる人群集以

○芝高橋・永川・築地海子・深川洲崎・湯島で神の臺
飯田町九段坂・船て海子ありいしるる不群集以

尚月中

新吉原灯笼のさり物花中りなり群より

十日まで十二日よりの海の灯笼とておはる

かきりあをい事と

新吉原
灯笼
又物



八月廿六夜
月乃おと
洋きり



八月

朔日 八朔少経儀白帷子忌辰

十五日 月見法衣振うたり

同日 △八幡宮祭礼 ○赤川八幡 富ヶ岡八幡と云 ○高田 湯金雀の号

穴八幡 ○三田八幡 飯巻保二保が身本なり 祭礼子寅辰午申戌の年之

○隈各八幡 金五丸ちかき ○市谷八幡 ○西久保八幡 丑外巳未酉亥の年祭礼あり

廿四日 亀戸乙神祭礼 子寅辰午申戌の年有

廿五日 日社太々神楽 ○下谷五條天神祭

廿八日 芝神所社太々神楽

初日の日 聖堂秋米二月のごとく

朔日 新吉系抱女白小袖成忌次

ひがし 新吉系抱女白小袖成忌次 二月のごとく

尚月中 新吉系抱女白小袖成忌次 八月廿五日

萩 亀戸柳島竜眼寺・浅草たんがふ燈台 又四日

馬 深川洲邊小川ありお湯小松川也 八月廿五日

雲 日ぐり下通り五子辻也

花野 角田川境 老鳩神若 麻布寺尾系

月 角田川 共湯

九月

朔日 今日より八日と給を忘る

八日 法勝大各方上野一法佛系

九日 重陽法祝儀今日小袖を忘る一足袋を忘る

同日 其間弘福寺より十八日まで執り

同日 三田甚日明神系 別当 神宮寺

十日 小石川氷川明神系 かく年 別当 宗養寺

十三日 深川神明系 十月の初 別当 専養寺

十四日 芝神明系 版金神略と云 寛仁二年草創 廿一日迄 今々土日より 在りしが布立

●ち本名とて小判たりの曲りの、小判よるの花を名がき
たる伝書あり 別当 金別院 神主 西条中務

同日 鴉場神明祭

十五日 神田明神祭礼 丑年己未酉亥年か年し 神主 芝勝氏

江戸大系礼あり神輿二社赤大名方より供奉引馬長柄ホ出さるり終て
支取に十をん程ありし細う物おひきしく物り

同日 牛込赤系礼 貞観二年の草創 別当 最勝寺

同日 牛込赤系礼 別当 成就院

十七日 麻布氷川明神祭礼 毎年に

同日 白金氷川明神祭礼

同日 上野(清浄)大各方佛系礼

十九日 坂本小野照濟明神祭礼 小野篁を祀る 今八月に
別当 廣照院

同日 牛込赤城明神祭礼 上列赤城山三歳以神を祀る
別当 尊光院

同日 日々々々神明祭礼 別当 延命院

廿一日 小石川白山権現祭礼 子寅辰午申戌か年し
神主 中井氏

同日 根津権現祭礼 別当 昌泉院
神主 伊吹龍門

同日 青山熊野権現祭礼

廿二日 大久保天満宮祭礼 か年し 別当 大聖院

廿七日 子込ヶ谷八幡祭礼 別当 瑞因寺

同日 品川戸越村八幡系角力奥り
尚社地内の石を以て
ありそり陸の島と云

廿八日 目黒不動系詣 廿八日より群集するは四月廿八日

目黒 青山 四谷 巣鴨 本所

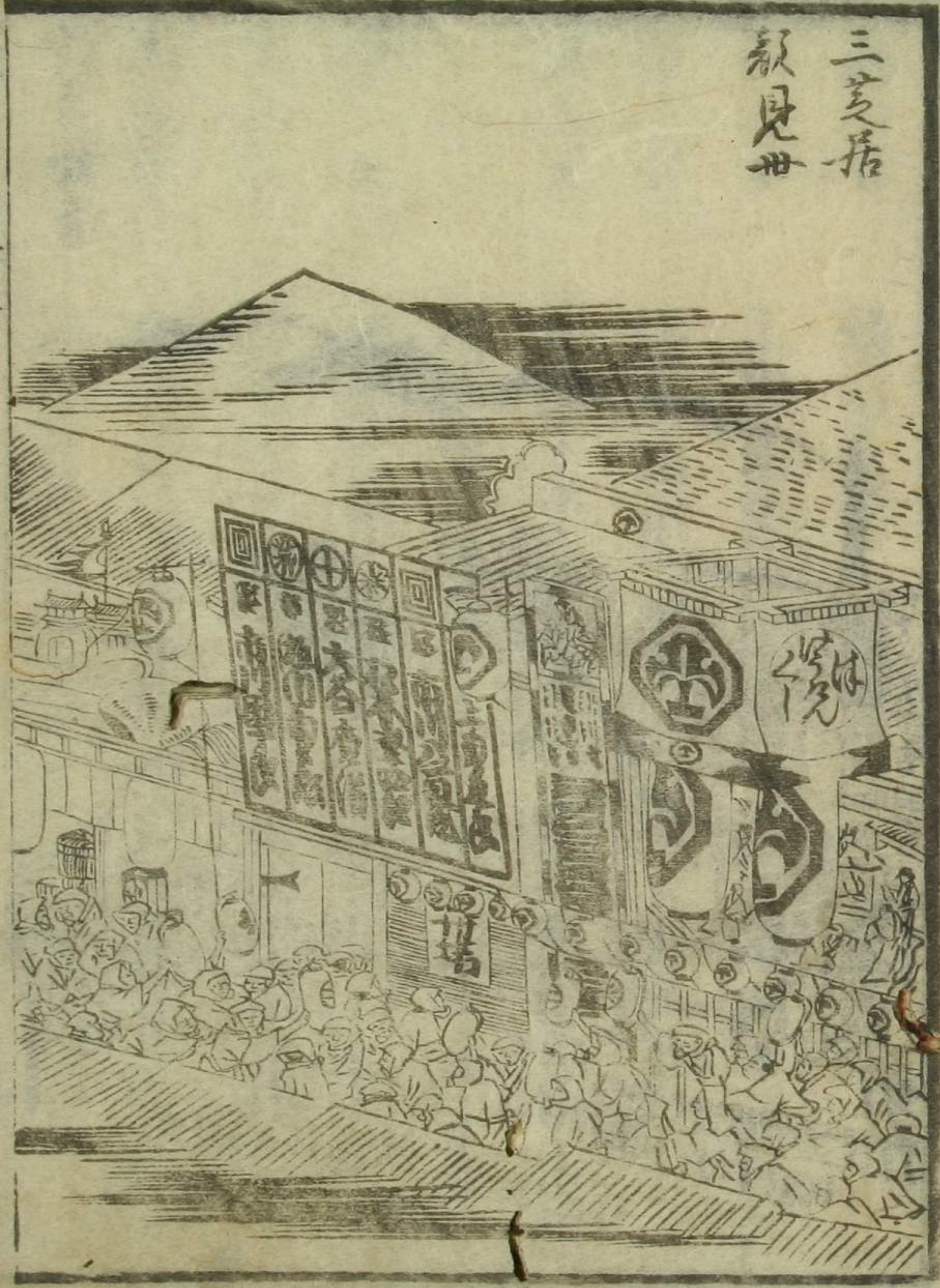
駒込 彰々橋本屋の園中振まり 立寄るは四月廿八日

十月

初亥日 玄猪湯祝儀有るは大名方共六時茶よき登

城下ろ大石門外内掃田はつかみくは無焚 かみ

三芝居 顔見世



清涼観音

羊の市



同日

爐ひくき・巨燧をくた初め

二日

上野慈眼大師法會法移り初五日時迄

高月元三大師御本坊より法執事

六日

今日より十八日申を浄土宗十夜法要寺院説

法列内念佛あり

十日

湯島元神系礼 二日の下

十三日

日蓮宗法影儀法會式執り

雑司ヶ谷法明寺地中のちまきかきり物有

八日より十八日迄

池上城の内下徳中山へ系法あびる

十四日 増上寺、法華大各方佛宗

十五日 浅草念佛寺、深川雲光院、目黒祐之と友

國回向院、前夜より通夜あり

同日 聖ろく光明寺、新徳徳願寺と東詣多し

十六日 駒込神明系札

十九日 夜傳る町二丁目に着青物市立

廿日 町方夷漢流ふ

同日 三芝居入替り、故所看板ゆふ

廿五日 同杜言名歌、いん出る

晦日 同茶屋かきり物さう、後う出る芝居、あやう

ちん出る、ほく物あつう、人群集おびあう

紅葉 品川海晏寺、まきま、古めい

日 東海寺、口七八日めい

目黒不動 浅草三焼寺、口十六日めい

中総末間弘法寺 江戸より三里 古木はて名本

○其間社より、のり。ゆき子那の社。其間の井、其か名本多し、
新く世色各所多し、存るる人

十一月

朔日

三芝居教見世狂言初か

八日

いかり地いご祭り賑治屋をてみるんをおける

酒の日

いさひ花又村大さりの神祭礼運の并系詣多し

小さね熊手を賣る。そりれい色のかいら名物

・浅草も人ほもは社有

・酒の日の上中下
ととよま礼

十六日

子儀祭並そりぬる多解の祝ひ法衣氏神

と系詣有さりのつき赤坂山王社神田明神芝

神明源川八幡ホと系詣多し

廿四日

廿四日平川と神羊の市

晦日

今夜王子稲荷、狐集り官定、狐火夥し

同日

神田明神羊越のそりい 其外法衣の神社有

同日

通り町の助・い助遠き道・四日市辺 系詣多し

節分

浅草観音節分祈禱立妻の守札出さ

亀戸乙神あくと鬼あくとわの神事

下谷五系乙神よとねあくと餅を出す

附録

山門寢目

二月十六日
二月十五日
四月八日
七月十六日
秋ひん中
春ひん中

上野坊上寺 浅草親喜之上野八ひん中 日ひん中 十月二日

江戸六地藏

品川	品川寺	四谷	恭宗寺
眞鴨	眞性寺	山谷	東禅寺
深川	靈巖寺	深川	永代寺

書物問屋文刻堂藏板目錄 西村源六

改正江戸町鑑 二冊 小本

諸國御關所江戸御奉納御紋
御道具兼出火之御湯通之御
看板日御組与力同心喪日御役
附江戸町火消組合纏附并方
角附江戸町名主組合支配
附日所煎州分注下江戸町
日名頼聚日小名坂垣橋名
寄屋敷丁の小名いこい小名
正御江戸繪圖 三枚ツキ
神社仏閣名不詳の事内知れ
やとく町名不詳の事内知れ

改正袖珍名鑑 一冊 懷中

江戸町名主方宿所附并
町煎州分年番未相印
志の川并品川四谷内番
糖子住名之方名あど記
いはは江戸町名鑑
分見 懷中横切小本一冊
江戸町名をいらは分小一冊
いんがハ伊勢町 兼名日全番
岩代町 私記
いんがハ伊勢町 兼名日全番
いんがハ伊勢町 兼名日全番
いんがハ伊勢町 兼名日全番

場 江戸年中行事 小本
神 江戸年中行事 一冊

正月元日御儀本中蔵より江戸
洲崎の初日の出年中行事
神社仏閣御自宗乳四時
花名未時候名所まで
細小志し遊覧の雅人多
らひおぼえし

刺 江戸年中行事 懐中
月 江戸年中行事 枕本

其の儀のいよりして其の川
其の儀のいよりして其の川
其の儀のいよりして其の川

懐 江戸年中行事 折本
節 江戸年中行事 折本

江戸 江戸 重宝記 小本
神 江戸 重宝記 一冊

江戸 江戸 重宝記 小本
神 江戸 重宝記 一冊

江戸 江戸 重宝記 小本
神 江戸 重宝記 一冊

江戸 江戸 重宝記 小本
神 江戸 重宝記 一冊

江戸 江戸 重宝記 小本
神 江戸 重宝記 一冊

江戸 江戸 重宝記 小本
神 江戸 重宝記 一冊

玉川金井橋櫻標

繪本物見図

本石町十軒店西側

江戸書物問屋

西村源六版

清長画

二冊

江戸名所十一月の風
流るる画本あり

北齋圖

一枚

様いりといひるるす
この名不ふくまると

